

# 山協ニュース

岩手県山岳協会  
第173号  
平成23年12月28日発行  
long-distance.jp/sangaku/

## 岩手県山岳協会70周年記念式典を挙げる

11月5日（土）午後2時から岩手県山岳協会創立70周年記念式典が盛岡市のサンセール盛岡で開催されました。

式典には、岩手県教育委員会教育長代理の平藤淳スポーツ健康課長、谷藤裕明盛岡市長、内



藤順造（社）日本山岳協会副会長、東北六県の岳連会長をはじめ来賓、表彰受賞者、加盟団体の代表等150名の出席を得て、盛大に開催されました。式辞で、高橋時夫会長は、「昭和16年7月12日岩手県公会堂で岩手県山岳連合会として発足し、爾来多くの皆様の努力により70周年の大きな節目の年を迎えました。今年は、東日本大震災に見舞われ、多くの尊い命が奪われ、甚大な被害をもたらしました。私達の仲間も尊い命を失い、また被災者として復興に向けて立ち上っています。心からご冥福とお見舞いを申し上げます。震災後、間もないなかで開催された高校総体には、被災された沿岸部の高校生も元気に参加し、また岩手山小屋管理には、沿岸部の加盟団体が被災を乗り越えて率先して協力してくれました。二年連続となった東北総体は、宮城岳連、東北各県岳連の協力のもと予定通り開催できました。山の友情と絆の大切さを痛感する年となりました。協会の70周年を振り返ると、決して派手さはありませんが、誰にでも自慢できる燦し銀の輝きがあります。最近の登山を取り巻く環境は、中年や山ガールに代表される登山の大衆化や国体、ワールドカップ等スポーツライミングの普及、組織山岳会の高齢化、少子化時代を迎え学校

山岳部の減少するなかで山岳遭難対策や冬山登山等の指導者養成等課題は、少なくはありません。これらの課題への取組みは、加盟団体みんなの共通認識の下に取組まなければなりません。加盟団体個々の活動を大切に、協会として一致団結して安全登山の啓蒙や競技登山への積極的取組みと次代を担う指導者育成等に取り組んでいきましょう。」と挨拶した。

続いて協会役員として、次の方々が表彰を受けました。出堀宏明氏、工藤洋司氏、小泉昌弘氏、故太野隆夫氏、佐藤時男氏、小笠原正雄氏、内山達雄氏、波岡 浩氏、小野寺光義氏、浅沼昭男氏、大坊孝男氏、滝田章氏、森 佐一氏、杉山健太郎氏、地域で組織強化、自然保護、遭難防止活動の功労表彰として、武田征夫氏、中道政春氏、吉田 耕氏、勝又将順氏、菅原長一郎氏、渡辺 博氏、市川 滋氏、川越鐵男氏、川越友子氏、山走一男氏、山走宏子氏、工藤福治氏、佐々木忠夫氏、小林きのえ氏、伊藤真吾氏、長内賢治氏、阿部定志氏、大道 勇氏、藤沢克次氏、千葉洋一氏、小笠原弥一氏、小笠原重夫氏、佐藤安美氏、及川憲一氏、及川多喜男氏、体育功労関係者として岩澤健二氏、千葉真英氏、齋藤大樹氏、高橋良卓氏、長谷川慎平氏、藤原佑樹氏、三上誉人氏、新田亮一氏、岩手高等学校

感謝状は、梅村サミ子氏、藤田 智氏に贈られました。続いて、岩手県教育委員会スポーツ健康課総括課長平藤 淳氏、（社）日本山岳協会副会長内藤順造氏、盛岡市長谷藤裕明氏から祝辞、矢々羽昭夫氏のメッセージと続きました。式典に続き祝賀会が開催され、滝沢村村長 柳村典秀、秋田県山岳連盟会長佐々木義宗氏等からお祝いのことばを頂き、岩手日報社常務取締役編集局長東根千万億氏の乾杯で祝宴に入りました。祝宴では、巖鷲山岳会の十二林良治さんリーダーの盛岡さんさ踊りが紹介されました。結びは参与会長斉藤善也さん万歳三唱でお開きとなりました。

## 平成23年度東北総体山岳競技 ブロック会議が秋田市で開催

平成23年11月26日(土)～27日(日)に秋田市中心公民館で開催され、高橋会長、武田理事長、小山事務局長、佐藤指導部長他各県会長等33名が出席しました。



### 協議結果

- ① 秋田県(24)、山形県(25)の東北総体は、予選のある種別のみ実施(成年男子は行わない。)
- ② 当初の平成25年開催予定の福島大会は、平成26年度とし、平成25年度は、山形で開催。
- ③ 平成24年5月の東北六県協議会は、岩手が当番で日本山岳協会総会前の5月上旬に開催する。(八幡平市いこいの村岩手予定)
- ④ 平成24年9月に、岩手で4日間(土日2回)日山協主催で、スポーツライミングの指導員養成講習会を開催する。予定者は、NHK通信講座で共通科目を早めに受講して欲しい。
- ⑤ 平成24年の東北総合体育大会山岳競技ブロック会議は、来年11月山形県で開催。
- ⑥ 国体正式種目について、山岳は平成30年までは決定している。平成31年以降の正式種目に向けて今後努力していく必要がある。日本体育協会にアピール等必要。  
⑦ 日本山岳協会総会及び公益法人制度改革への取り組みについて、日山協東北理事から報告があり、次の項目について東北としての方針を日山協総会前に決める必要があると提案があった。
  - ・日山協の新公益法人移行時の会長、副会長の推薦。
  - ・公益法人移行に伴う東北ブロックからの理事(候補)の報告

・新定款に基づく、東北ブロック協議会の設立の必要性について

・日山協の山岳競技運営資格者、審判員資格者の各県ごとにリストを欲しい旨、高山委員長に要請したが、来ていないとのことで早急な整備開示をお願いした。

## 初冬期講習会兼指導員研修会 裏岩手連峰の三ツ石山で実施

本格的な冬山シーズンを前に初冬期講習会兼指導員研修会が三ツ石山で12月10日(土)と11日(日)の二日間実施されました。研修会には、翌檜(3)、北上(1)、盛岡RCC(2)、都南(1)、盛岡山想会(1)、岩手アルペンローズ(2)滝沢村山岳協会(1)の11名が参加。登山口の松川温泉で9時00分から開講式を開催。高橋協会長から、いよいよ冬山シーズンを迎える。各会の指導的立場の皆さんが研鑽を積み、伝達講習等を行い冬山技術の修得伝承に努めて欲しい。と挨拶。西舘、佐藤(誠)指導員を講師に、山頂を目指して出発。登山口附近の積雪は少なかったが、山荘から山頂にかけては、雪も多くなりラッセルとなる。



山頂は風雪で-10℃だった。小屋に戻り、ビーコン講習を行う。ビーコンで捜索、プローブでヒットした個所シャベルで掘り出す、反復訓練をする。雪で皆既月食は見られなかったが、交流に夜の更ける



のも忘れ交流が進んだ。

二日目、気温-3℃、大松倉山へラッセルで向かう。木々は雪で覆われ樹氷のようです。

山頂からの下山路をGPSを使い夏道を外れて松川コースの登山道に向かいました。藪越えに沢越え、

なかなか進みませんが、GPS・コンパスで方向を確認しやと登山道にでる。GPSの訓練は時間に余裕があったので非常に良かった。冬山技術の反復訓練を行った。

## 山口国体達増知事の応援のなか、悔しくも予選敗退

第66回国民体育大会は、10月1日から4日まで山口市で開催されました。本県は、今年も東北総体を勝ち抜いた全種別に出場した。

今年は、新制度に移行して4年目となり各県とも選手強化に力を入れておりハイレベルの競技となった。本県チームは、期待されていた成年女子、三年連続となる少年女子の上位入賞が期待されたが入賞ゼロという結果に終わった。2日の午前、少年男子のリード競技と成年女子ボルダリング競技には、達増知事と八重樫県教育委員長も会場に駆けつけ、高橋会長と共に声援を送って頂きました。少年男子の田島兄弟は、緊張からかりード、ボルダリングともいつもの本領を発揮することなく悔しい結果となった。少年女子の熊谷姉妹は、三年目に向けたが、全国の厚い壁を乗り越えることが出来なかった。

成年男子の長谷川、坂本組も長谷川のリード、坂本のボルダリングでの健闘が光ったが、全国との力の差を思い知らされる結果となった。昨年ボルダリングで準優勝となった畠山、立花チームは、経験豊富で全国レベルにある畠山はいつもどおりの実力発揮となった。今回が国体初デビューとなった立花選手は、いつもの実力が発揮できないまま終わり、悔しい大会となった。

今回は、昨年の反省のもと専任のトレーナーも同行し万全の体制で望んだが悔しい結果となった。

### 【順位】

種別	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
ボルダリング	23	9	16	10
リード	19	9	19	12

※ 予選通過は、8位以上。

今回の大会は、岩手の不振に加え常勝軍団の宮城県も少年女子の6位入賞が最高で、改めて組織的選手強化と各種大会等での強化等協力に取り組んでいく必要性を痛感した。

協会では、大会後選手強化部や監督、コーチを中心に大会の総括を行い、今大会の反省をふまえて選手強化に協会を挙げて取り組んでいきます。皆さんの物心両面での応援をお願いします。

## 岩手山八合目避難小屋仕舞い

### ★岩手山八合目避難小屋へのヘリによる荷上げ

- ・岩手山八合目避難小屋工事でヘリが飛ぶため、ヘリによる荷上げのため、9月10日・11日の2日間で荷上げする、薪・トイレトーパー・コンテナBOX等の荷作りを各山岳会の協力のもと行い、9月25日ヘリにより無事荷上げすることが出来ました。



協力頂いた山岳会 アルペンローズ3名  
滝沢山岳協会1名 巖鷲山岳会6名 普及部4名 特に巖鷲山岳会には2日間協力頂きました、本当に有難うございました。



### ★八合目避難小屋関係

- ・山岳協会加盟団体、加盟団体各会員の協力による小屋管理も無事今シーズ終えることが出来ました、関係各位には心から感謝いたします。

### 冬期小屋への切替

- ・10月22日～23日 各山岳会の協力をいただき無事終了いたしました。
- ・ヘリで荷上げた薪も全て片付けることが出来ました。
- ・ストーブは取外して使用できません。
- ・水洗トイレと水場も昨年の反省から同時に止めました。

## 協力山岳会

滝沢村山岳協会 2 名 岩手アルペンローズ山岳会 2 名 都南山岳会 2 名 盛岡山想会 1 名 北上山岳会 1 名 巖鷲山岳会 9 名 計 17 名 登山普及部 4 名、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

- ・詳しくは、県山協のホームページにも載せています。
- ・22日はTBSの「風の言葉」と自然保護を手に掛けている人のテレビが取材が入りました。関東エリアの番組で盛岡では放映されていないとの事でしたが、昼も夜もあまりにも協力的だったため大変感激して下山されました。  
避難小屋の外壁のリニューアル工事が行われ、綺麗な小屋に生まれ変わりました

## 第8回ボルダリング選手権大会

第8回岩手県ボルダリング大会兼第17回岩手県民スポーツ・レクリエーション祭が10月23日(日)県営運動公園「ボルダリングルーム」で開催されました。セッターは今年の山口国体でボルダリングで優勝の杉本怜君。大会は、ジュニア(14)、ビギナー(36)、ミドル(54)、エキスパート(17)の部に合わせて121名がエントリー。各部門で熱戦が繰り広げられました。



### 成績結果

#### ◆ジュニア男子

- |    |       |         |
|----|-------|---------|
| 1位 | 大山 敦史 | 青山小5年   |
| 2位 | 小松 夕葵 | 鵜飼小4年   |
| 3位 | 野崎 壱紗 | 岩大付属小5年 |

#### ◆ジュニア女子

- |    |        |        |
|----|--------|--------|
| 1位 | 田中 里旺  | 北松園小5年 |
| 2位 | 小笠原 琳茄 | 鵜飼小6年  |
| 3位 | 田中館 美波 | 城北小3年  |

#### ◆ビギナー少年男子

- |    |        |        |
|----|--------|--------|
| 1位 | 小田島 来賀 | 岩手中2年  |
| 2位 | 齊藤 萩朔  | 盛岡一高1年 |
| 3位 | 佐々木 建晃 | 大新小6年  |

#### ◆ビギナー一般男子

- |    |        |       |
|----|--------|-------|
| 1位 | 藤原 奈央也 | 盛岡市   |
| 2位 | 藤田 芳大  | 岩手大学院 |
| 3位 | 鈴木 航   | 岩手大学  |

#### ◆ビギナー少年女子

- |    |        |        |
|----|--------|--------|
| 1位 | 谷藤 恵梨花 | 盛岡南高2年 |
| 2位 | 佐藤 七海  | 盛岡南高1年 |
| 3位 | 小原 由衣  | 盛岡農高1年 |

#### ◆ビギナー一般女子

- |    |       |  |
|----|-------|--|
| 1位 | 小岩 美穂 |  |
| 2位 | 佐藤 美香 |  |

#### ◆ミドル少年男子

- |    |       |       |
|----|-------|-------|
| 1位 | 藤原 良老 | 岩手高1年 |
| 2年 | 米澤 智哉 | 岩手高1年 |
| 3位 | 稲垣 涼  | 岩手中3年 |

#### ◆ミドル一般男子

- |    |       |      |
|----|-------|------|
| 1位 | 高田 義明 | 盛岡市  |
| 2位 | 石坂 晋哉 | 八幡平市 |
| 3位 | 赤崎 健太 | 宮城県  |

#### ◆ミドル少年女子

- |    |        |        |
|----|--------|--------|
| 1位 | 山瀬 奈々子 | 滝沢中3年  |
| 2位 | 熊谷 彩香  | 盛岡南高3年 |
| 3位 | 藤尾 萌奈  | 盛岡南高2年 |

#### ◆ミドル一般女子

- |    |        |      |
|----|--------|------|
| 1位 | 高橋 真由美 | 八幡平市 |
| 2位 | 吉田 ともこ | 盛岡市  |
| 3位 | 坂本 康子  | 盛岡市  |

#### ◆エキスパート少年男子

- |    |       |         |
|----|-------|---------|
| 1位 | 田島 泰  | 黒沢尻工高3年 |
| 2位 | 飯塚 拓也 | 黒沢尻工高2年 |
| 3位 | 大下 皓矢 | 盛岡一高2年  |

#### ◆エキスパート一般男子

- |    |        |             |
|----|--------|-------------|
| 1位 | 藤原 佑樹  | 拓殖大学2年      |
| 2位 | 長谷川 健太 | 岩手クライミングクラブ |
| 3位 | 坂本 大輔  | 岩手クライミングクラブ |

#### ◆エキスパート一般女子

- |    |       |             |
|----|-------|-------------|
| 1位 | 立花 里実 | 岩手クライミングクラブ |
| 2位 | 畠山 千怜 | 岩手クライミングクラブ |

## 第1回高校生クライミング大会開催

11月6日県営運動公園登攀競技場で第1回岩手県高校生クライミング大会が岩手県山岳協会と岩手県高等学校体育連盟の主催で77名の選手が出場し開催されました。

この大会は、12月25日千葉印西市で開催される第2回全国高等学校選抜クライミング選手権大会の選手選抜大会として開催したものです。大会には、ジュニア、エキスパート、ビギナーの部に分かれて行われました。

大会の結果、少年男子は、田島 泰（黒沢尻工高）、大下皓矢（盛岡第一高）、少年女子は、藤尾萌奈（盛岡南高）、久保さくら（盛岡農高）が選ばれました。全国選抜大会での活躍が期待されます。



## 岩手県山岳協会70周年記念誌発刊

創立70周年記念事業の一環として藤原利雄副会長が中心となって編纂作業を進めてきた創立70周年記念誌が発刊されました。残部が少しありますので購入を希望される方は、協会事務局へお問合せ下さい。一冊3,500円です。



事務局長 小山 勝稔(おやま かつとし)  
西和賀高等学校 tel 0197-84-2809 fax 0197-84-2884  
E-mail katutosi-o@pref.iwate.jp

## 第47回岩手県高校新人戦

第47回岩手県高等学校新人登山大会が10月6日から8日かけて秋田駒ヶ岳で行われた。成績は以下のとおりです。

### ◆男子学校対抗

- 1位 黒沢尻工業高校
- 2位 岩手高校
- 3位 盛岡南高校

### ◆男子チーム対抗

- 1位 岩手高校C1
- 2位 岩手高校C2
- 3位 盛岡南高校

### ◆女子

- 1位 盛岡農業高校
- 2位 盛岡南高校B2
- 3位 盛岡南高校B1

## 早池峰山岳会創立50周年を祝う

早池峰山岳会（海老勝彦会長）が創立50周年を迎え、12月11日（日）遠野市のあえりあ遠野で盛大に開催されました。祝賀会には、本田敏秋遠野市長を始め80人近くの岳友、市民が出席しました。



協会からは、高橋会長、齋藤参与会長、吉田指導員会会長等がお祝いに駆けつけました。海老会長は式辞で市内の登山愛好家40人（携帯：090-7330-4122）で誕生して50年を迎えた。登山道の整備、市民登山教室や遠野三山の踏破など地域に根ざした活動を行ってきました。また、指導者養成、国体選手の輩出、更には、モンブラン、キリマンジャロ、ネパール、カナダ等内外の山々を事故もなく地道に登ってきました。これからも皆で協力し新鮮で楽しい登山と仲間作りを大事に活動して

いきます。と述べました。なお、50年の歴史を立派にまとめた創立50周年記念誌「早池峰」は、内容、体裁、読みやすさ等素晴らしい記念誌です。是非ご一読してみてもは如何でしょう。

## 第10岩手県クライミング ビギナーズコンペ開催さる。

12月25日(日)今年度最後の事業となった第10回岩手県クライミングビギナーズコンペが北上市総合体育館室内クライミングボードで選手47名が参加して開催された。

この大会は、ジュニアから一般までのビギナーを対象としてクライミングの底辺拡大と普及を目的に毎年開催されているもので、今年で10回目を迎えた。セッターは、平成性22年度国体成年女子準優勝の高橋亜也加が担当。

午前10時、高橋会長から激励のあいさつで、ジュニア男女、少年女子、少年男子の4部門で熱戦が展開された。成績は以下のとおりです。



ジュニアの入賞者

伊藤ふたば選手は、ジュニア・少年女子ルートの完登者です

### ◇ジュニア男子2名

- 1位 石嶋 魁人 北松園小5年
- 2位 中島 大智 若葉小5年

### ◇ジュニア女子1名

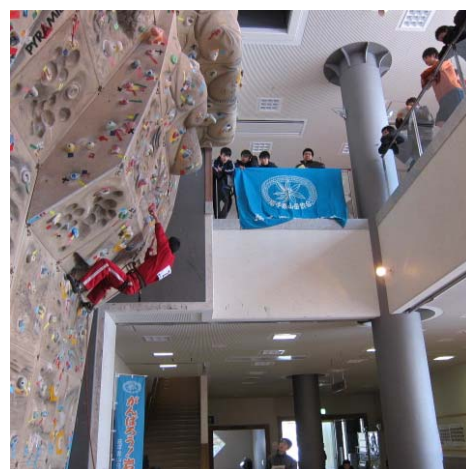
- 1位 伊藤ふたば 東松園小3年

### ◇少年男子36名

- 1位 百鳥 瑞穂 黒沢尻工高1年
- 2位 高橋 光輔 黒沢尻工高1年
- 3位 宮澤 悠太 岩手高1年
- 3位 小田島来賀 岩手中3年
- 3位 稲垣 涼 岩手中3年
- 6位 宮澤 悠太 岩手中3年

### ◇少年女子8名

- 1位 馬場 瑞穂 盛岡農高2年
- 2位 佐々木奈那 盛岡南高2年
- 3位 谷藤恵梨花 盛岡南高2年



## 国体等競技力向上強化対策募金の協力ありがとうございます

平成23年国体等競技力向上強化対策募金が、12月27日現在次の個人47名、14団体から

412,000円 募金していただいております。ご協力本当にありがとうございます。

(順不同)

矢巾山好会	遠藤敏英	高橋時夫
出堀宏明	國本旗男	鈴木主計
矢羽々昭夫	森 佐一	赤澤真基
浅沼昭男	盛岡山岳会	登山普及部
岩館常蔵	熊谷浩志	岩戸賢一郎
悠々山の会	一関山の会	巖鷲山岳会
古澤勝三	盛岡RCC	岩手アルパノーズ
松尾 寿	植田瑞穂	中道政春
盛岡山想会	杉山健太郎	滝田 章
川村芳正	及川憲一	小泉昌弘
盛合敏男	武田勝栄	内山達雄
佐藤 誠	都南山岳会	岩澤健二
波岡 浩	奥州市体育協会	翌檜山岳会
小笠原重夫	小野寺修	小原嘉正
金谷初吉	川越鐵男	玉山会
工藤福治	昆英雄	齋藤善也
桑原清孝	佐々木忠夫	佐藤時男
滝沢村山岳協会	千葉富夫	千葉真英
千葉洋一	土村啓明	角掛喜美夫
中村桂悦	中谷充	山走一男
和賀町山岳会		

## 平成24年度定期総会について

下記のとおり定期総会を開催しますので加盟団体  
代議員の出席をお願いいたします。なお、加盟団体  
の会員も傍聴可能ですので多数の参加をお待ちして  
おります。

- 1 期 日 平成24年2月4日(土) 13:30～
- 2 場 所 岩手労働福祉会館 TEL019-653-8111  
盛岡市大沢川原2-2-32
- 3 懇親会 15:00頃より  
会費 6,000円

### 第7回常任理事会

11月2日(月)、岩手県体育協会会館で19名の出  
席で行われた。

#### 報告・協議事項

- (1) 創立70周年記念事業に係る被表彰者の推薦
- (2) 10/28 第8回ボルダリング大会
- (3) 11/6 第1回高校生クライミング選手権大会
- (4) 11/26-27 東北ブロック会議(秋田県)
- (5) 12/10-11 初冬期講習会・指導員研修会(三ツ石山)
- (6) 12/25 クライミングビギナーズコンペ(北上市)
- (7) H24.1.7 名誉会員。顧問会議の開催
- (8) H24.2.7 定期総会開催
- (9) 岩手山八合目避難小屋管理
- (10) 山口国体報告

#### 経過報告

- 9/23(金)-25(日) 高体連登山基礎講習会(後期)  
10/1(土)-4(火) 山口国体  
10/6(木)-8(土) 第47回岩手県高等学校新人大会  
10/10(月) クライミング認定講習会③  
10/10(月) 岩手山八合目避難小屋常駐終了  
10/14(金) 第7回創立70周年実行委員会  
10/19(水) 第8回創立70周年実行委員会  
10/22(土)-23(日) 岩手山八合目避難小屋終い  
10/23(日) 第8回ボルダリング大会  
11/2(水) 第7回常任理事  
11/5(土) 創立70周年記念式典・祝賀会  
11/6(日) 第1回高校生クライミング大会  
11/26(土)-27(日) 東北総体山岳競技ブロック会議  
12/10(土)-11(日) 初冬期講習会兼指導員研修会  
12/11(日) 早池峰山岳会創立50周年記念式典  
12/13(火) 雫石町内三スキー場合同スキー場開き  
12/14(水) 第6回部長会

- 12/22(木) 県体協第3回理事会  
12/14(土)-25(日)  
第2回全国高等学校選抜クライミング選手権  
12/25(日) 第10回クライミングビギナーズコンペ

#### 今後の予定

- 1/7(土) 名誉会員・顧問懇談会  
1/13(金)-15(日) 高体連リーダー研修会  
1/14(土) 第1回常任理事会  
1/18(水) 会計監査  
1/26(月) 第1回評議員会  
1/28(土)-29(日) 東北ブロック新春懇談会  
2/4(土) 定期総会